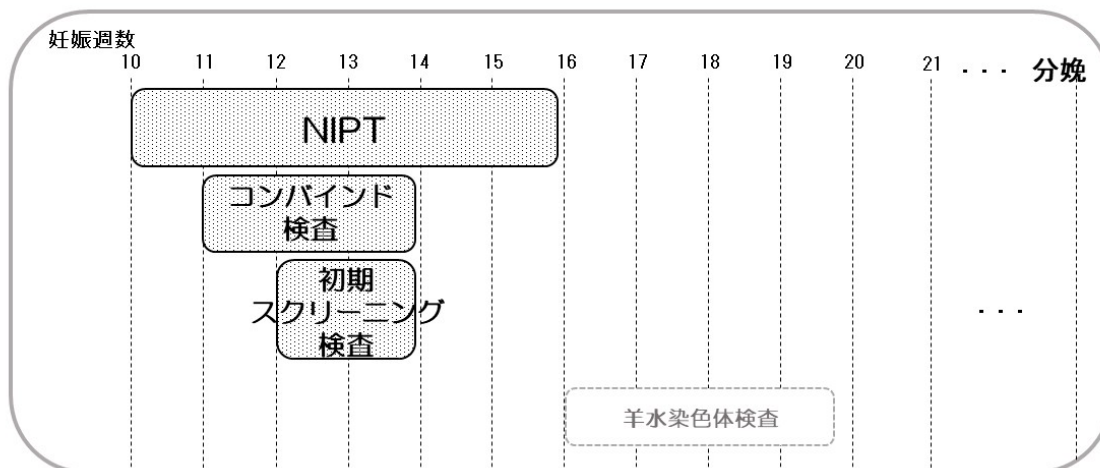


★出生前診断外来のご案内★

当院では出生前診断を専門外来で行っています。

赤ちゃんへのご心配が強い方、高齢妊娠がご心配な方、相談のみもお伺いしますので、ぜひご検討ください。



☆ NIPT (非侵襲性出生前遺伝学的検査)

母体血を約 10ml 採取し、妊婦さんの血液中に浮遊している cfDNA (染色体が細かく分解された断片) を分析して、21 トリソミー (ダウン症候群)、18 トリソミー、13 トリソミーの可能性を分析します。結果はそれぞれの疾患に対して「陽性」、「陰性」、「判定保留」と報告されます。精度が高い検査ですが、確定診断ではありません。確定診断には羊水染色体検査が必要です。

この検査はカウンセリングが必要になります。原則としてカップルで受診してください。もし二人での受診が難しい場合はご相談ください。カップルでの同意が確認できれば検査することができます。

当院は、日本医学会で NIPT の施設認証を受けています。患者さんが希望する場合や検査結果の評価が難しい場合は、当院の小児科専門医や、基幹施設である順天堂大学医学部附属順天堂医院の臨床遺伝専門医によるカウンセリングを受けることができます。別途 NIPT の資料も併せてご覧ください。

☆ コンバインド検査

超音波検査による赤ちゃんの首の後ろのむくみ (NT: Nuchal Translucency) の厚さの計測値と、母体採血による血清マーカー (PAPP-A、free β -HCG) 値を組み合わせ、21 トリソミー (ダウン症候群) と 18 トリソミー のリスク値を計算します。リスク値がカットオフ値より高い場合は「陽性」、低い場合は「陰性」と報告されます。確率の検査であり、この結果が確定診断ではありません。確定診断には羊水染色体検査が必要です。

超音波計測は FMF (Fetal Medicine Foundation) 認定の NT 資格保持者が担当します。コンバインド検査で行う超音波検査には初期スクリーニング検査の項目が含まれています。

☆ 初期スクリーニング検査

妊娠初期の赤ちゃんの形態異常の有無を観察します。時期が早いので、すべての形態異常はわかりません。また、トリソミーのリスク判定を希望する方は、NIPT を併用するか、コンバインド検査を受けてください。

【受診方法・料金】

妊婦健診とは別に、下記を予約してください。

出生前診断外来
火曜 13時30分～16時30分
金曜 14時～15時
(月曜 午後 要相談)

- 妊婦健診受診時に担当医にご相談頂くか、外来予約センターでご予約下さい。
- 出生前診断外来でカウンセリングを行った上で検査を受けるかどうか決めて頂くこともできます。
- 受診時と検査結果説明時には、それぞれ遺伝カウンセリング料(1回5,500円、税込)がかかります。

検査名		NIPT	NIPT+ 初期スクリーニング	初期 スクリーニング	コンバインド
実施期間		10週0日～ 15週6日	12週0日～ 13週6日	12週0日～ 13週6日	11週0日～ 13週6日
検査方法		採血	採血+超音波	超音波	採血+超音波
結果説明		10日後	10日後	当日	2週間後
料金 (税込)	単胎	132,000円	147,000円 ※	20,000円	38,500円
	双胎	242,000円	272,000円 ※	40,000円	60,500円

◇ ※ NIPT と初期スクリーニングを併用する場合、初期スクリーニング代は以下です。
単胎：15,000円、双胎：30,000円（検査が別日でも適応となります）

●羊水染色体検査：1泊2日入院

◇ 単胎：約170,000円 双胎：約240,000円

◇ NIPT 結果が陽性の場合：約100,000円

（検査費用自体はかかりません。入院費・材料費のみがかかります。）

◇ 羊水染色体検査は電話予約できません。担当医にご相談ください。

ご不明な点がありましたら、お気軽にお問合せ下さい。

電話予約センター



TEL 03-3622-9103

受付時間：午前9:00～午後4:00 月～金曜日(祝日・年末年始を除く)

出生前診断外来担当：産婦人科 医師 田中 沙織

社会福祉法人賛育会 賛育会病院 産婦人科

2024年8月31日 改訂⑤